

# 第10回

## 長岡市防災活動事例発表会

【日時】 平成30年3月3日（土曜日）  
午後1時30分～午後4時

【会場】 リリックホール シアター

【主催】 中越市民防災安全士会  
（公社）中越防災安全推進機構  
長岡市危機管理防災本部

【共催】 （福）長岡市社会福祉協議会

## 第10回 長岡市防災活動事例発表会 プログラム

### 1 主催者挨拶

中越市民防災安全士会 岸 和義

### 2 「ながら防災の薦め」基調講演（45分）

柏崎市 関町町内会自主防災会 白川 信彦

～休憩～

### 3 「自主防災会の歩みを振り返る」パネルトーク（60分）

#### ・パネリスト

柏崎市 関町町内会自主防災会 白川 信彦 様

長岡地域 青葉台3丁目自主防災会 畔上 純一郎 様

長岡地域 鉢伏1丁目自主防災会 神保 道雄 様

長岡市危機管理防災本部

#### ・コーディネーター

（公社）中越防災安全推進機構 地域防災力センター

マネージャー 河内 毅

### 4 防災活動に関する情報提供について（10分）

・長岡市危機管理防災本部

・（公社）中越防災安全推進機構

・中越市民防災安全士会

### 5 閉会挨拶

長岡市危機管理防災本部 危機管理防災担当課長 今井 正彦

※ 閉会后、本事例発表会に関する質疑応答の時間を設けます。（約30分）

ご質問・お悩み等がある方は、この機会に是非お声がけください。

アンケートの回答にご協力をお願いします。

中越大震災から十三年、中越沖地震から十年……

長岡市防災活動事例発表

# ながら防災の薦め

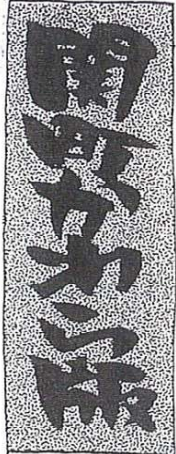
『  
及への備え』はふだんから……

(2018.3.3)

- 中越大震災翌年の梅雨前線水害 (P1)
- まちの三方が川に囲まれた町内会 (P2)
- キッカケとなった市主催のワークショップ (P3)
- 関町から版でみる防災の取り組み (P4~P11)
- 関町…ながら防災訓練のまとめ (P12・P13)

関町町内会自主防災会

会長 白川 信彦



第81号



- ▽7月6日(水) 19:00～20:30 民謡参加者確認と対策会議
  - ▽7月7日(木) 19:00～20:30 子どもみこしの製作
  - ▽7月9日(土) 9:00～12:00 第2回まつり実行委員会、民謡練習
  - ▽7月12日(火) 9:00～12:00 民謡練習(1日目)
  - ▽7月14日(木) 19:00～20:30 (2日目)
  - ▽7月17日(日) 9:00～12:00 子どもみこし町内まわり
- (雨天時は7月18日(祝)に替ります)

# 17回の町内まわり 153人規模

## 民謡流しには89人

### 初めての人も大丈夫「やさしい練習会も」

今年度のぎおんまつりの参加規模が明らかに増えた。7月17日(日)の子どもみこし町内まわりが総勢153人、24日(日)の民謡街頭流し参加が

89人。いずれも昨年を上回った。

なお、今年も民謡の練習を行います。12日(火)は午後7時から、14日(木)は午後7

### みこし製作を始めます

7月17日(日)に子どもたちががついて、引、引、ぼる、みこし(2台)と「山車」(3台)の製作を、7月9日(土)、10日(日)に会館で行います。時間は午前9時から12時までです。

### 借出日時・借出会場

- 【1日目】7月12日(火) 20:00頃～ ※枇杷島小体育館にて民謡練習の終了後。
- 【2日目】7月15日(金) 19:00～20:30 関町会館2F和室
- 【3日目】7月16日(土) 19:00～20:30 関町会館2F和室

### 料金

1セット 100円  
(サイズはいろいろ)  
大人用、小人用



### 返却方法

借りた方は洗たくをして、7月末日までに各班長宅へ届けください。

【班長宅へお願い】  
班長宅に届いたハットは、班内借主(班長宅へお返し)とともに、8月10日(日)の役員会時に会館に持ち帰り、お返しをお願いします。

みこし作り班のほか、他の実行委員及び子ども会のお父さんの応援もぜひお願いします。(8月には材料の搬出のみです)

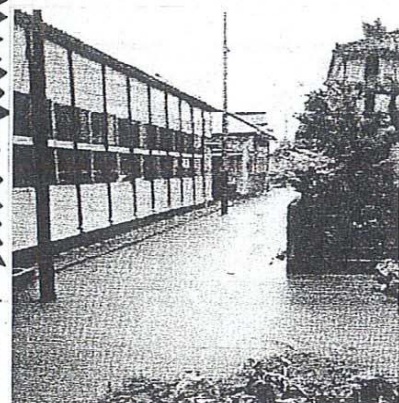
## ハットを借し出します

# 6.28アトという間に町内水浸しに



## 町内水浸しに

時30分から小学校体育館にて、必ずウチワを持ってきてください。(内履きも)



【小学校の裏側(南側)の会議室横の道路が完全水浸し。あつめに泥水がグラブに倒れて流れていました。】  
【提供】枇杷島児童クラブ

6月28日(祝)記録的な豪雨のため、柏崎が水浸しとなり、テレビで全国放送となった。

関町でも、床上浸水が9軒、床下浸水が34軒と大きな被害を出した。枇杷島小学校もグラウンドから押し寄せた泥水が教室、室など1階の部屋をのみこんだ。

また、宮場町・城東では床上50cmの世帯もあったという……。

滝のように日中降り続いた雨も夜にはやみ、翌日は天気にも恵まれ、浸水箇所清掃作業に入った。一方環境衛生部会が中心となって市から配達された石灰などの受領と配布作業にあたった。

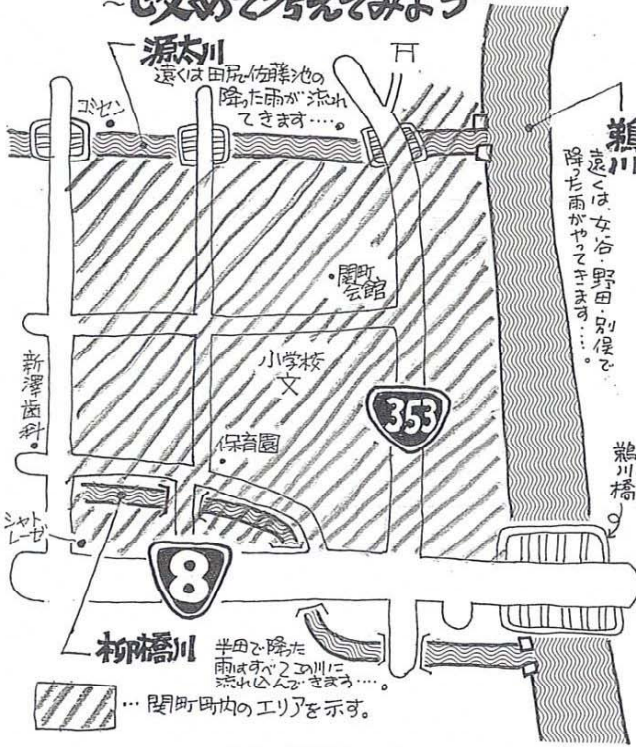
今回は予想以上に水害の増すのが早く、早目の対応が教訓となった。また、町内としても、早目の警戒広報の取り組みや被害状況の把握の仕方、事前の土のう袋の準備などが課題とし、早急に対策会議を開きたい。

▲保高園から一貫線ラメンに向かう市道も水浸し。深い所では、35cmもあつた。園児の迎えではこの水深のため、大パニックになったという。  
【提供】枇杷島保育園

裏面にあります。町内子どもみこしの川原路と榎木の通過時刻が「記事」してありますので参考にして下さい。

7月10日(日)午後7時～ 自主防災会夜間ハット「火の用心カチ・カチ」を行います。…… 防災会スタッフのほか、子どもたちの参加もお待ちしております。  
【おかわり】宮場町内との合同ハットを予定してありましたが、調整不足のため次回に延期しました。

# 関町をとりまく環境 ~改めて考えてみよう~



## 三方(北・南・西)が川に 囲まれている「せきまち」



要により避難誘導を行な  
ってください。

このほかの町民の皆さんは、第2報の「避難勧告」(午前9時30分)を聞いてから、自主避難を開始し、気をつけながら指定避難所となっている、小学校の体育館へ向かってください。

非常時出立の際は、  
必ずこの「せきまち」を  
サツアツとしよう。



6月26日(日)に実施される  
水害対応総合防災訓練に  
は、早朝からの大雨により、

鴨川の水位が上がり、下流  
では特に堤防を超える想定  
での訓練となります。

第1報の防災行政無線は  
午前8時30分に「避難準備  
情報」が流れますので、こ

の時点では班長・副班長及  
びお助け隊が各班内の自力  
避難困難者を訪問し、声

## 6.26水害対応総合防災訓練

AM 9:30  
ピン・ホン・パン・ポーン  
避難バッグ  
避難バッグ

鴨川が洪水に  
危険水位を超えました  
町民の皆様は  
避難を開始してください



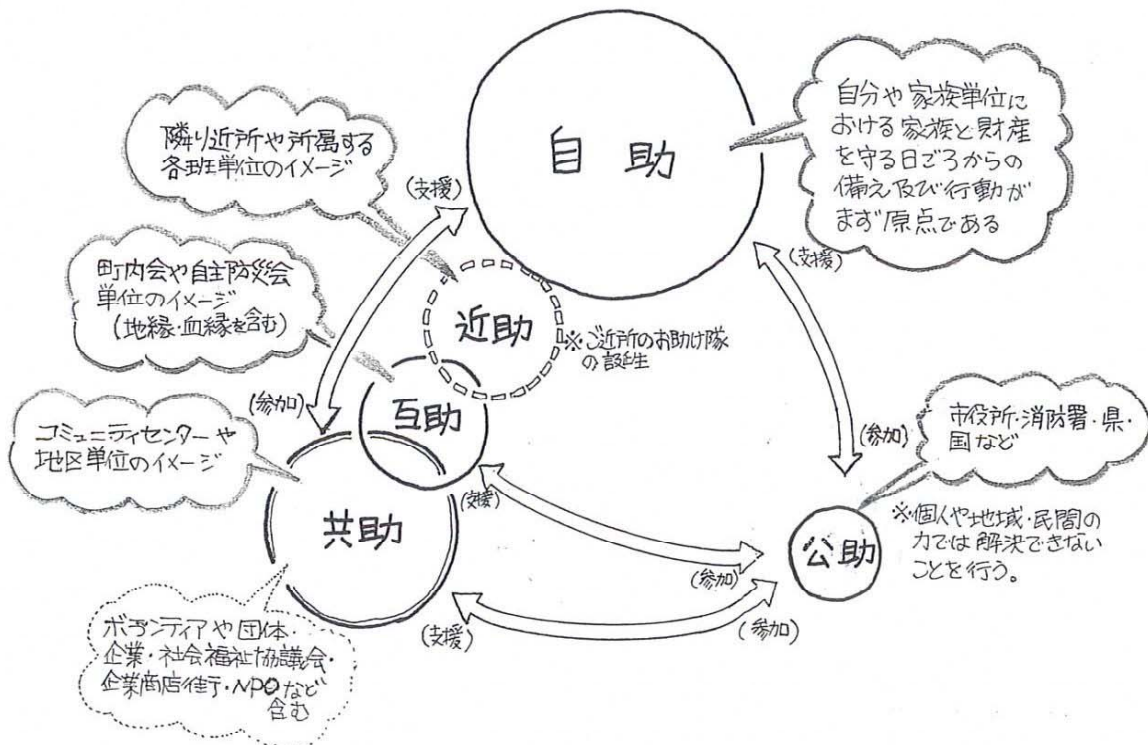
関町の水害との歴史 主なものとしては、平成17年6月には200mm(24時間の総雨量)を超え、当町内も浸水家屋が多数。さらにさかのぼると、昭和53年6月には4日間降り続いた雨で各河川が氾濫し、関町も2日間にわたり冠水するという大きな被害を受けている。

関町町内会自主防災会の課題等について

- ① 災害直後の災害対策本部の体制ができていない。
  - ・災害直後に役員も集まらず、町内会長や民生児童委員に負担が片寄る実態がある。
  - ・災害直後の初動対応やその後の対応について、具体的な任務分担ができていない。よって、被害等の情報収集に時間を要した。
- ② 町内の連絡体制ができていない。
  - ・連絡網が整備されていないため、情報の伝達が遅れる状態にある。
  - ・電話が使用できない場合の連絡方法ができていない。
  - ・連絡体制を事前に整備しておく必要がある。
- ③ 町民の地域防災に対する意識が高いとは言えない。
  - ・避難情報が出て避難所に行く人は少なく、災害を軽視する傾向がある。
  - ・町民の日頃からの防災意識を高めておく必要がある。
  - ・防災をもっと意識した町内行事にすることが、地域防災力を高められる。
- ④ 向う三軒両隣の精神が希薄になっている。
  - ・隣人との情報交換、日ごろの近所つきあいが大事である。
  - ・班員が班内の現況をある程度知っておく必要がある。
  - ・自分(家)のことで終始している傾向にある。
  - ・隣同士による助け合い・支えあいの精神をもっと発揮してほしい。
  - ・避難所等における共同作業に積極的に参加してほしい。
  - ・町内会は、ボランティア志願者の存在を把握しておく必要がある。

関町の『町民参加と協働による街(まち)づくり』の考え方

※柏崎市震災防災復興計画の7ページを参考に作成したものです。



# 関町クリン大作戦 作業体制

- 総括責任者 / 町内会長
- 全体指揮者 / 環境衛生部長、自主防炎会長
- 作業責任者 / 副会長ほか各部長、環境衛生部長

区分	第1グループ	第2グループ	第3グループ	第4グループ	子ども会
作業指揮者	1班班長 2班班長 3班班長 4班班長	5班班長 6班班長 7班班長 8班班長	9班班長 10班班長 11班班長 12班班長	13班班長 14班班長 15班班長 17班班長 18班班長	
作業班	1~4班の皆さん	5~8班の皆さん	9~12班の皆さん	13~18班の皆さん	小学生とその保護者
作業場所	源太川寄り	鵜川橋寄り	階段北側	階段南側	関町公園

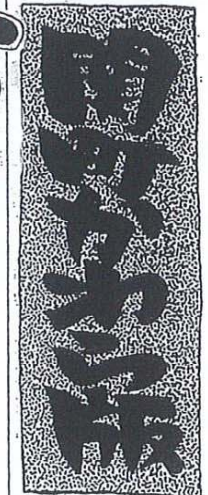
※◎印のついた方は、グループ長を示します。

②ただし、5年~6年の児童と保護者は、11層の班のエリアでの作業となります。

今年からの変更事項  
①中学生が、先月の中央階段部で担当していたが、生徒の減少により、時間内での作業ができません。このため、中学生は11層の班の作業となります。

### 参加者報告班長(給付班長)は情報伝達訓練を兼ねて。

# みそで早起き 堤防クリンデー



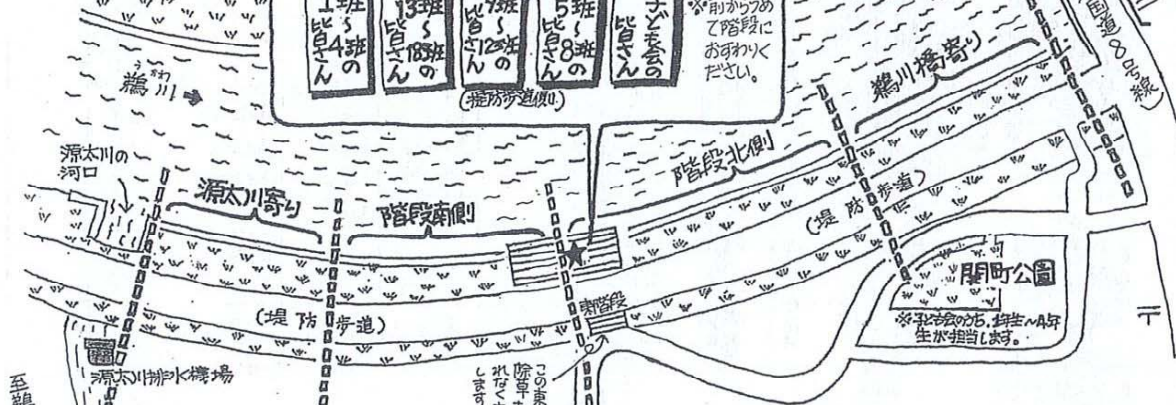
第246号

## 鵜川を正面にした並び方



### ★町内参加者の集合場所

集合場所となっている中央階段では、次のような位置に並ぶようお願いいたします。(午前5時開始)



### ★スタッフ集合場所

町内八役、各グループ長は、午前5時30分に集合してください。

5/30の事前作業は9時開始  
手に負えない草木の事前除去作業は、ボランティア募集班が担当します。

この行事は、『地域の環境美化に参画することにより、住民同士の連帯意識を高め、より安心して住むことが出来る町づくり』を目的として、毎年実施しているものです。また、自主避難訓練、情報伝達訓練及びリヤカー運転訓練などの、ながら防災訓練も、もちろん兼ねた行事となっています。なお、作業時の安全確保のため、各自が長つばをきき、軍手を持参願います。草刈りが中心となりますので、かまも、用意願います。

市の年中行事となった『クリンデー柏崎』にあわせ、町内会では鵜川右岸堤と関町公園をキレイにする第17回クリン大作戦を、6月4日(日)に実施します。

この行事は、『地域の環境美化に参画することにより、住民同士の連帯意識を高め、より安心して住むことが出来る町づくり』を目的として、毎年実施しているものです。また、自主避難訓練、情報伝達訓練及びリヤカー運転訓練などの、ながら防災訓練も、もちろん兼ねた行事となっています。なお、作業時の安全確保のため、各自が長つばをきき、軍手を持参願います。草刈りが中心となりますので、かまも、用意願います。

## 木喰祭

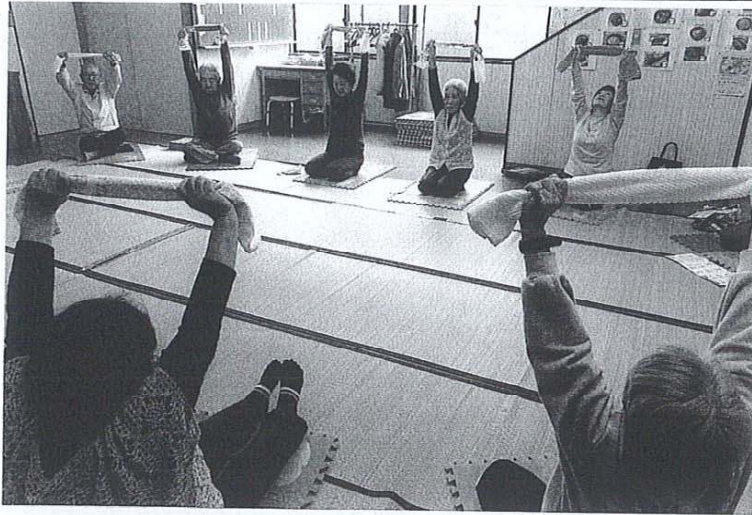
第14回木喰祭 十王堂木喰祭  
6月5日(月) 10:00~11:30  
10:00 読経  
10:30 木喰大師の足跡をたどる  
※11歳以下は参加できません。

## スケジュール

- 5:30 5:30am スタッフ集合・ミーティング(役員・グループ長、班長) 町会館前
- 5:50 ★ 5:50 市民の集合時間(整列終了) ※集合場所は、堤防階段部です。
- 6:00 6:00 開会式 ①会長朝のあいさつ ②作業上の注意(環境衛生部長) ③作業開始宣言(小学生代表)
- 6:10 6:10 グループ移動
- 6:15 6:15 クリン作業の開始
- 7:00 7:00 作業終了(天候等で多少変更あり)
- 7:05 7:05 閉会式
- 7:20 7:20 解散

※集めた除草等は、市が午後回収に来ます。  
※当日は、小雨決行とし、終了時刻は午前7時を予定しています。

裏面もありますので読んでね(見こネ)。  
ご自宅のコンセントの上部にほりかについていませんか! 火災予防のため、一度点検していただき、もしついていたら除去してください。なお、◎印のマークが貼ってないコンセント部にホリカテープや養生テープを上から貼っておくことをおすすめします。(自主防炎会からのお知らせでした)



### コツコツ貯筋体操 健康と交流の場

平成22年8月から始まったこのコツコツ貯筋体操が丸7年間継続されてきている。週一(回)の健康体操の成果は上上だ♡笑顔と和が広がっている。

関町クリーン大作戦に先立って例年行われている春の町内一斉下水溝清掃は、6月3日の土曜早朝に実施します。環境衛生部長。各班により、時間帯も異なりますが、年に一度の下

水溝の泥あげ及び側溝周辺草取りが主な作業となります。各班長さんの指示に基づき行ってください。なお、各班長さんは5月24日(水)の午前7時〜8時の間に「土のう袋」を、関町

# 下水溝は各班自主清掃

## 土のう袋は5/24朝会館前で

会館前にてお渡ししますの取りに来てください。

当日泥の入った土のう袋は、各班の指定された場所へ積んでおいてください。なお、土のう袋への汚泥詰めは1/3程度を目安にしてね。(要確認)



## 班長さん副班長さん 全員集合 今年で17回目「継続は力なり」

いざという時にあわてず、適切な対応ができるように、自主防犯会は毎年班長さんと副班長さんを対象に「応急手当講習会(第17回)」を開催します。今年は、6月7日(水)の午後7時から8時30分に会館で行ないます。班長さん、副班長さんのほか自主防犯会委員、八役もお集まりください。

①関町中に元気があふれること、②またあふれる活動が盛り上がることに、より不審者を寄り付けなくすることが大いに期待できるね。

「意識して、行き交う人たち同士で気軽にあいさつを交わして、心温まる町にしていこう」と始まり、

町のあいさつ運動も8年目を迎えるとしている。町内のごみ箱を中心に約20か所に「特製ののぼり」を立て周知に努めてきたが、7年の風雨にたえきれず製作した全てののぼりが破れたり、経年劣化したので、この程、のぼりを新調した。あいさつ運動実行委員会(吉田千小林、白川山田、今井由安中)は、5月7日(日)の夕方のぼりを町内の要所(各班に約1本)に立てた。



【自主防犯会】5月10日は夜間ハロロール(「火の用心カチカチム」)でしたが、直前の大粒の雨の襲来とその後の天気予報から判断し、中止と決定しましたが、やがての小学2年生と5年生が片手に傘を持って集まってくれたのです。中止の決定に納得がいかなかったのがやられたために...という声が多く寄せられたのですが、特に運動会も近い子どもたちの体調にも配慮し、防犯会は深くおわびをしながら理解を求めました。涙は%。





第250号



◎も後雨の中、(こ)も(こ)町内まわりを無事実施できずした。あ(か)が(こ)で(ま)た。◎は、当日町民のみなさんへから頂戴しました。御祝儀は、384,050円でした。併せて、本当にありがとうございました。7/24(月)は、民衆街頭流しがあります。関町の元気を発信してください。

# 全国各地で局地的豪雨被害

## 7.3 関町もあとという間に

7月3日の未明に、「鯖石川が氾濫の恐れあり」の行政防災無線を聴いてはい



▲ 町内の北側を流れる柳橋川は、午前6時頃氾濫し、14班と15班の間の交差点付近の道路が完全に冠水した。上部は国道8号線まで道路表示が全く見えない状況に…。(撮影：14班の地嶋さん)

ましたが、まさか柳橋川が先に氾濫するとは、自主防災会としても正直思っています。

### 水中ポンプが初稼働

自主防災会としては、近くの浸水状況を調査、また町内会長・市警察に報告をするともに、床上浸水した家の応急片づけを近所の方と一緒にいたしました。また、水中ポンプ2台で床下の水をくみ出しました。

差点に進入禁止のコン設置なご二次災害を防止しました。

### 仲間に入りませか 関町囲碁将棋の会へ

将棋の最年少棋士である藤井四段の活躍で人気上昇中の将棋を楽しみむ場が、関町にもあります。この機会に将棋を習ってみたい方は、土曜の午後に関町会館へお集まりください。小学生・高齢者まで年



将棋の心得のある方は、

- ▲ 金一 玉打
- ▲ 銀一 玉打
- ▲ 馬一 玉打
- ▲ 車一 玉打
- ▲ 歩一 玉打
- ▲ 金二 玉打
- ▲ 銀二 玉打
- ▲ 馬二 玉打
- ▲ 車二 玉打
- ▲ 歩二 玉打
- ▲ 金三 玉打
- ▲ 銀三 玉打
- ▲ 馬三 玉打
- ▲ 車三 玉打
- ▲ 歩三 玉打
- ▲ 金四 玉打
- ▲ 銀四 玉打
- ▲ 馬四 玉打
- ▲ 車四 玉打
- ▲ 歩四 玉打



▲ 全員が柏子木を肩にかけ、号礼に合わせ歩いていました。「火の元に気を付けよう」

詰め将棋に挑戦してみませんか。ヒントV銀の使い方巧妙な手順があります。(考慮10分、4級程度)

●持駒 金 銀 桂

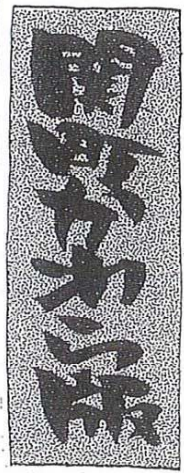
6	5	4	3	2	1
				王	
			馬	車	
					歩

▼解答は右下にあります。

### 「火の用心 カカチ」

毎月の10日を『関町防災の日』と定め、自主防災会と子ども会が合同で夜間パトロールを行なっています。さる7月10日(月)は、子ども12人大人11人が参加し、町内を回りました。小学生は2~3人を組にして声出しをしています。今回は4軒の方が家から出て子どもたちに声をかけてくれたとの輪も広がるよだね。

**お知らせ** 資源物ステーションの利用時間(立哨時間)が変わります。8月分から **7:00~8:00** となりますので、おまちがえないようご協力願います。(飯塚環境衛生部長)



第251号



選手を大募集②③  
第23回町内村市民野球大会が今年も開催され、関町町内会も参加するため、出場できる選手及びポーター(マネージャー)応援団を大募集します。↓連絡先  
▼▼▼ 8月15日(土)午前9時(予定)

# しあわせお届け隊が 今年も「ながら防災訓練」を実施 屋台村が要支援者宅へ参上します

## 2017納涼祭

7月29日(土)午後7時から開かれた第2回行事推進委員会において、「第16回関町納涼祭」の詳細が決定しましたのでお知らせします。  
日時(8月19日(土)の午後6時から受付開始は午後5時30分)、会場は鶴川沿いのやすらぎ堤と関町公園内となりますが、また今年も「お届け隊」(行事推進委員会)は一味違う活動をみせます。それは、高齢などの理由で会場まで容易に行けない人たちの要支援者に対し販賣品をお届けしたり、参加を呼びかけたり、楽しい納涼祭を共有してもらおうというもので、今年も、災害時の要支援者を近所が支援するという「ながら防災訓練」を兼ねています。

いせ音で実感し、幸福度の高い関町を目指します。

### 健康福祉部会炊き出し訓練 民生児童委員とも連携

この救助訓練のほかにも、されたことを想定して、大釜でライフラインが寸断されたおにぎり作りや屋台

## スケジュール

- 10:00 集合① (八役+行事推進委員 佐藤) ☆実施の決定
- 13:30 集合② (八役、班長&行事推進委員全員、篠原福太郎)
- 16:30 集合③ (子供会(5・6年生とその保護者))
- 17:30 受付開始(関町公園脇) ※参加者に抽選会用の半券を配布します。
- 18:00 町内会長のあいさつ
- 18:10 納涼交流の開始 ※屋台村での販売開始時刻
- 19:10 盆踊り大会の開始 ※7/4の民謡街頭派しが中比と定
- 19:20 花火スターマイン (小学5・6年生中心に)
- 19:30 お楽しみ大抽選会
- 20:00 終了(副会長あいさつ)

## 行推委員が身近な高齢者宅に声掛け

今年度も、継続の取り組みとして、行事推進委員が中心となって自分の班の『現状台帳』をもとに、①高齢者一人暮らし世帯、②自力避難の困難な世帯を訪問し、ゼミ会場に来ていただくよう声掛け活動をやってみることに…。



もし、会場に来れないという方には、希望する屋台商品の注文を8月14日(月)までに受け付け、当日お届けすることとします。

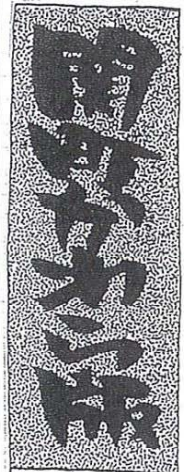
**お願い** ※お届け希望の申し込み状況により、希望者と同じ班の中高生の応援も考えていますのでご協力をお願いします。

また、班長と行事推進委員による座卓、クマシヨットのリヤカーを使った運搬や受付用の仮設テント張りなど避難所設置訓練も兼ねています。さらに、電源のない場所での夜間の行事となるため、自家発電機や各種照明器具が万一の時機能するかどうかの防災用品事前点検訓練も行います。

**おながい** 納涼祭会場の事前草刈りボランティア募集中!! ※刈り機使用できる方は、8月15日(土)午前9時に会館脇にご集合願います。(関町町内会 篠原福太郎)



会場となる2班の皆さんには、当日何かとご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を切ってお願いたします。(田辺町内会長、小林和行事推進部長)




第254号



関町のお宝めぐり「オキキ」に挑戦してみませんか？

市立博物館・木村宗道美術館・柏崎駅観光案内所にて  
ひき参加ください。(9/20角紙を金)



### 枇杷島地区大運動会

# 選手団を決定「勝利の方程式」

## 今年も実施、「ながら防災訓練」

### 吹き出し・用具運搬・テント張り

9月2日(土)の午後7時から、第42回枇杷島地区大運動会選手選考会を関町会館で開催しました。

今回は、例年の中学生枠の申込みが少なかつた上に、60歳以上の参加も少なく、全種目の決定に至らず、特

に「満タン競争」は、後日数日かけてようやくまとまるという運動会前のエネルギー消費となりました。

なお、例年どおり種目によつては、申込みがオーバーしたり、逆に不足したため、申込み以外の種目一部割り振らせていただいたケースや、応援のみの申込みということになった方々もおり

## 全市一斉防災訓練にも参加



当日は、防災行政無線の合図で、地震の揺れから身を守るための安全行動をどる訓練が全市で実施されます。運動会本部からの指示に従って行動しましょう。

▼毎日新聞で紹介された運動会時の「関町方式」の「ながら防災訓練」記事です。

毎日新聞 2017.7.14

## 自主防災充実が誇り



中越沖地震から16日で10年

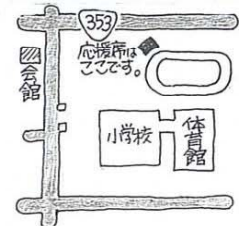
柏崎市の自主防災組織が、震災10年を機に、組織の強化や活動の活性化に取り組んでいる。市は、組織の充実を誇り、市民の防災意識を高めることに力を入れている。

## 組織化進む柏崎市 加入世帯99%

柏崎市は、自主防災組織の組織化を進め、加入世帯が99%に達している。市は、組織の充実を誇り、市民の防災意識を高めることに力を入れている。

## 近所づきあい育み 慣例行事を訓練の場に

近所づきあいを育み、慣例行事を訓練の場に活用している。市は、組織の充実を誇り、市民の防災意識を高めることに力を入れている。



### ながら防災訓練

関町ならでは、平時(ふだん)の行事の中での意識した「ながら防災訓練」を実施します。身近なふだんの意識した活動を通して、万一を想定した訓練の積み重ねが、「次の備え」となり、災害時に強い感受のまちづくりにつながっていくことを目指しているのです。

今回の訓練は...

- ① 吹き出し訓練(大釜利用)
- ② 用具運搬訓練(リヤカー使用)
- ③ 避難所(応接室)設置訓練(テント張り、ブルーシート張り)

ご理解願います。

▼キキ 9月24日(日)の午前9時〜午後3時頃まで

▼ところ 枇杷島小学校グラウンド(※雨天時は同小学校体育館となります)

▼集合 選手・応援団は、午前8時30分までに直接小学校グラウンド(南側)に集合ください。

▼提供されるもの ①特製吹き出しカレライス、②ペットボトル、③黄色のハチマキ

▼選手一覧表 裏面のとおりです。

(おながい)行事推進委員と健康福祉部会委員及びハ役は、午前8時までに関町会館へ集合ください。

▼持ってくるもの ①プロگرام用子(※今年はおレジン紙です)、②着がえタオル

普段のつながりで災害に強い地域へ  
一斉訓練に併せ  
防災交流会

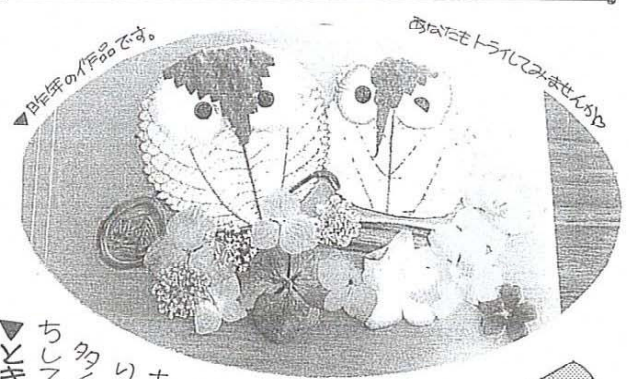
市の審判一斉防災訓練に併せ、「地域防災交流会」が24日、アルフォーレで開催された。関係者が参加し、地域防災のあり方について考えを深めた。

発表者は、溝口寿美子・北条小校長、須藤幸男・大田コミセンセンター長、川信彦・関町町内会自主防災会長、平野知己・市消防団女性消防隊長の4人で、中越防災安全推進機構の河内毅・地域防災力センターマネージャーがコーディネーターを務めた。

会に先立ち、桜井市長は「発表者から知恵を拝借し、

# 「ながら防災」が話題に

枇杷島地区大運動会の会場から駆けつけた12班の白川自主防災会長は、アルフォーレのステージにジャージ姿で登場し、「関町...ながら防災」について発表しました。(下写真)



行事推進部では、今年度3回目のこと  
も土曜塾を、次のとおり計画しましたので、多くの方のお越しをお待ちしています。

▼とき 10月14日(土)の午前

関町こども土曜塾がらのお知らせ

# 押し花作品つくりに 老若男女は大集合

9時30分〜12時まで  
【自主学習タイム】  
午前9時30分〜10時15分  
【押し花体験】  
午前10時30分〜12時

※大人の方は、午前10時20分までに集合ください。

▼町内の講師 7班の箕輪さんと8班の西須さん  
▼体験内容 色紙の上に押し花を配置して、図柄を作成し額に入れます。

▼申し込み 大人の方は、小林部長まで(090-8500-7119)へ。



地域、団体を持ち帰って有意義な交流をたしてもらいたいとあきさつ。活動事例  
区防災避難訓練の実施

「女性消防団の活動」などを報告した。  
この中で、関町町内会の「ながら防災」の発表では、「次への備えはふだんから...」をテーマに、納涼会で販売品を要配慮者毛に届けたり、子ども会の古紙回収とリヤカーの運転訓練を兼ねたりするなどの事例を紹介した。

座談会では、防災の取り組みを通して見つけた課題、小中学校と地域との関わりなどを意見交換し、河内さんが「普段からつながりを持ち、できることを増やしていくことが災害に強い地域を作ることに...」

各地区、団体の防災事例を紹介する4人の発表者  
11月24日、アルフォーレ大ホール

## 発表後の動き

- 「ながら防災」への位費用をかけてますか? (北条地区)  
→ 弊社は費用はかかっています。恒例の行事の際、防災を意識した行動を繰り返していただければ。(白)
- 「うちの町内会ももっと詳しく...ながら防災訓練」について(教文石原)(西中通、西山町)

るとまとめた。  
中央地区から参加した押見史宏さん(67)は「関町のながら防災は気軽に取り入れられるのでもっとも参考になった。こうした意見交換の機会を定期的に設けてもらいたい」と話した。

# 今年もおいしいカレー屋々人気

3連覇の陰には、健康福祉部会の委員の皆さんによるお昼の特製カレー(別名: 関町伝統の勝利飯)があたからです。

今年も甘・辛に分けて作っていただき、誠にありがとうございます。臨時避難所を想定した炊き出し訓練は完璧でした。



▲今年もできた恒例の行列! マチも最高、これまた他の模範なり。(行列ができたカレー屋々)

## 質問状

関町の4等製カレーの炊き出し(訓練)をジッと見つめていた長身の男性(紫色のハチマキ姿)が、小林行推進部長に「ちょっと聞かせてください。どの位の経費がかかっていますか? それにしてもイイことですよね!!」「私も来年まねをやってみようと思います」

# 年度末のスケジュール

- 3月5日(月) 通常総会の案内(出欠票)の全戸配布  
(関町かわわ版第260号で周知します。)
- 3月13日(火) 通常総会出欠票の提出期限  
※ 現班長は確認のため各戸を回り、副会長宅へ面談してください。
- 3月12日(月) 会計帳簿の締め
- 3月15日(木) 会計監査(15:30~) 八役 監査会議
- 3月17日(土) 第7回定例役員会  
※ 通常総会提出の議案の審議が中心です。  
※ 年間手当を支給合せていたくださるのので、印鑑をお忘れなく。
- 3月20日(火) 通常総会資料の配布(現班長⇒各世帯へ)
- 3月24日(土) 平成30年度通常総会の開催(19:00)
- 4月7日(土) 平成30年度第1回役員会(19:00~)

3月に入ったにもかかわらず寒さが続いています。今年度予定していた町内行事は、定例役員会及び通常総会など諸会議のみとなりました。これは、特に現班長と特殊役員さんらのご理解とご協力によるものと深く感謝申し上げます。

さて、平成30年度通常総会は、3月24日(土)の午後7

時から関町会館にて開催します。この通常総会に出席される方及び出席できないが委任される方は、右下の「関町通常総会出欠票」を必ず記入し、切り取って3月12日(月)までに班長さんに渡してください。

班長さんは確認のため各

世帯を回り、回収した出欠票等を池嶋副会長宅(14班)へ3月13日(火)までに届けてください。

なお、24日当日は総会開始前(18:00)に、昨年制作した『木喰仏師』を今年も上映します。今年は関町の木喰仏も作った木喰上人が生まれてからちょうど300年目にあたる節目の年なのです。

# 3/24に通常総会開催

## 木喰さん誕生300年、記念の年



第260号



【資源物回収時間】  
燃やすゴミ  
資源物

3月31日までは午前7時~8時までの間に回収してください。分別もお願いします。

黄色の袋にまつぶりを4月か5月まで保管してください。置ける方を募集中です。

# 転出入や役員交代などの班内現況のチェックを

## 班長さん/3月17日に報告を

みんなで作る わが家の現況台帳

世帯番号	班長	副班長	役員	家族数	転入	転出	役員交代	その他
1	△	△	△	△	△	△	△	△
2	△	△	△	△	△	△	△	△
3	△	△	△	△	△	△	△	△
4	△	△	△	△	△	△	△	△
5	△	△	△	△	△	△	△	△
6	△	△	△	△	△	△	△	△
7	△	△	△	△	△	△	△	△
8	△	△	△	△	△	△	△	△
9	△	△	△	△	△	△	△	△
10	△	△	△	△	△	△	△	△

関町自主防災会では、万一の災害(地震・水害・火災等)に備え、「わが家の現況台帳」を、班ごとに毎年更新してまいります。

これは、平成21年度に全町民・班長・民生児童委員・町内会役員などの理解と協力を得て、初めて整備され継続されてきています。

年度替わりは、引越しに伴う転出入や班長・副班長の交代もあります。さらに、一年間の間には世帯の家族数や身体状況などの変化が予想されるため、年度末に各班内の「現況台帳」を最新のものにしておく必要があります。

そこで、各班長さんには誠に恐縮ですが、「関町通常総会出欠票」の回収のための各世帯の訪問時に、次の点について確認作業をお願いいたします。

① 転入された世帯がないか? ↓該当項目全てを追記か? ↓二本線で抹消

② 転出された世帯がないか? ↓二本線で抹消

③ 家族数に変更はないか? ↓数を訂正(枠外範囲で)

④ 高齢者等の現況の変更がないか? ↓該当欄に○印を(例:入居した世帯)

加除訂正した「わが家の現況台帳」を、3月17日(土)の役員会開始前に、自主防災会会長に提出願います。

# 関町通常総会 出欠票

(※ どちらかを○印で囲んでください)

A. 出席します →  自分が出席されるか、その名前を

氏名	班名
----	----

I. 欠席します → 「通常総会に上程される議題すべてについて、私は出席者の議決に従うことを同意します。」

署名欄(世帯の代表者)

注)欠席される方で、同意されない場合は、この出欠票を提出する必要はありません。

注)木喰さんは、今からちょうど300年前の1718年(江戸時代)に山梨県に生まれました。柏山町には88歳の時訪れた際、多くの木喰仏を作られました。関町では国宝級の「おひるさん」ほか11体を彫られ、これまでも大切に保存されてきました。

※この台帳の保管者は次のとおりです。  
 ①当該班の各世帯 ②当該班長  
 ③町内会長 ④民生児童委員  
 ⑤自主防災会長

**わが班の現況台帳**

[平成29年度]

(敬称略)

NO.	世帯主氏名	家族数(人)	住所	連絡先 (自宅電話 番号等)	現況を互いに知って おき、支え合いましょ				近所のお 助け隊登録 者名簿	今年度の町 内会・班内 役職名等
					高齢者等		児童等			
					▼75歳以上の高齢者 者がいる	▼高齢者一人暮らし してある	▼自力避難の困難 (心身)者がいる	▼乳幼児がいる		
1		2	関町						庶務部長	
2		6	関町				○		町内会長	
3		3	関町							
4		2	関町						行務推進部長 あけの推進委員	
5		3	関町						福祉委員	
6		2	関町							
7										
8		3	宮場町		○		○		環境衛生委員	
9		4	宮場町				○			
10		3	宮場町							
11		1	関町		○	○	○			
12		1	関町						副班長	
13		2	関町						班長	
14		2	関町							
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										

月	日	土曜	内容
4月	10	土	第1回役員会
4月	22	土	火の用心 夜間パトロール① 子ども会古新聞・古雑誌回収①
5月	10	水	火の用心 夜間パトロール②
6月	3	土	春の町内一斉下水溝清掃
6月	3	土	第2回役員会
6月	4	日	関町フリー大作戦
6月	7	水	応急手当講習会
6月	10	土	子ども会古新聞・古雑誌回収②
6月	10	土	火の用心 夜間パトロール③
6月	11	日	スポーツフェスタパートI
6月	18	日	ぎおん祭り実行委員会
7月	10	月	火の用心 夜間パトロール④
7月	16	日	子どもみこし町内まわり
7月	24	月	ぎおん柏崎まつり民謡街頭流し
8月	5	土	第3回役員会
8月	10	木	火の用心 夜間パトロール⑤(駐防のみ)
8月	22	火	子ども会ラジオ体操(~26)
8月	19	土	関町納涼祭
9月	2	土	子ども会古新聞・古雑誌回収③
9月	10	日	火の用心 夜間パトロール⑥
9月	24	日	地区運動会
10月	7	土	第4回役員会
10月	10	火	火の用心 夜間パトロール⑦
10月	14	土	子ども会古新聞・古雑誌回収④
10月	15	日	日帰り旅行(いきいき寿部会)
10月	22	日	スポーツフェスタパートII
11月	10	金	火の用心 夜間パトロール⑧ 障がい教室
12月	2	土	第5回役員会 お楽しみ会(いきいき寿部会)
1月	21	日	男の料理教室
2月	3	土	第6回役員会
2月	4	日	関町ボウリング大会
3月	17	土	第7回役員会
3月	24	土	定期総会



関町町内会自主防災会

家族みんなで『防災会議』を開き、確認しておきましょう。

災害があった時、あわてず行動できるように、ふたんから次の点を話し合っ確認し、分担が必要な場合は役割を決めておきましょう。

- わが家の中で一番安全な場所はどこか？
- 幼児や高齢者がいる場合の避難は、誰が担当するのか？
- 避難場所・避難経路はどこか？(地震の時、水害の時...)
- 避難する時、誰が何を持ち出すのか？
- わが家の危険箇所(家具・壁・塀など)はないか？
- 非常持出袋の中身は大丈夫(賞味期限も)か？

# 関町…ながら防災訓練のまとめ

## 毎月・隔月開催

- ・『火の用心』夜間パトロール(毎月10日) → 避難誘導訓練、情報伝達訓練

## 年中恒例行事

- ・ 枇杷島十王堂 堂開き(4/13)
- ・ 子ども会古紙回収①(4/22) → リヤカー運搬訓練
- ・ 関町子ども土曜塾①(5/13)
- ・ 町内ナイスショットクラブ第48回例会(5/23)
- ・ 関町クリーン大作戦事前草刈り(5/30)
- ・ 町内一斉下水溝清掃(6/3)
- ・ 関町クリーン大作戦(6/4) → 自主避難訓練、安否確認訓練、情報伝達訓練、リヤカー運搬訓練、発電訓練、水中ポンプ排出訓練
- ・ 枇杷島十王堂 木喰祭(6/5)
- ・ 応急手当講習会(6/7) → 心肺蘇生訓練、AED操作訓練
- ・ 子ども会古紙回収②(6/10) → リヤカー運搬訓練
- ・ 関町子ども土曜塾②(6/10)
- ・ スポーツフェスティバルパートI(6/11)
- ・ 子どもみこし町内まわり(7/16) → リヤカー運搬訓練、避難誘導訓練、臨時避難所設営訓練
- ・ 木製ゴミ箱防腐剤塗布(7/19)
- ・ ぎおん柏崎まつり民謡街頭流し(7/24) → リヤカー運搬訓練、避難誘導訓練
- ・ 関町納涼祭事前草刈り(8/15)
- ・ 町内対抗野球大会(8/15) → 臨時避難所設営訓練
- ・ 関町納涼祭(8/19) → 炊き出し訓練、リヤカー運搬訓練、臨時避難所設営訓練、安否確認訓練、発電訓練、仮設照明設置訓練
- ・ 子ども会主催ラジオ体操(8/22~8/26) → 自主避難訓練
- ・ 子ども会古紙回収③(9/2) → リヤカー運搬訓練
- ・ 地区大運動会(9/24) → 炊き出し訓練、臨時避難所設営訓練、
- ・ 町内ナイスショットクラブ第49回例会(10/5) リヤカー運搬訓練、自主避難訓練
- ・ 子ども会古紙回収④(10/14) → リヤカー運搬訓練
- ・ 関町子ども土曜塾③(10/14)
- ・ いきいき寿部会日帰り旅行(10/15)
- ・ コミセン祭り/わいわい広場(10/21)
- ・ スポーツフェスティバルパートII(10/22)
- ・ 関町子ども土曜塾④(12/2)
- ・ 枇杷島十王堂 堂仕舞(12月上旬)
- ・ いきいき寿部会お楽しみ忘年会(12月)
- ・ 関町子ども土曜塾⑤(1/6) → 火起こし訓練、炊き出し訓練
- ・ 男の料理教室(1/21)
- ・ ボウリング大会(2/4)
- ・ 関町子ども土曜塾⑥(3/3)
- ・ 通常総会(3/24) → 避難誘導訓練、初期消火訓練

## その他行事

- ・ かしわざき一斉防災訓練&地域防災交流会(9/24) ※震災10周年記念事業

※ 上記行事のうち、\_\_\_\_\_の行事を『ながら防災訓練』と位置づけ、平成20年度から開始。現在、毎年概ね20~22回の訓練を繰り返し実施している。

## 関町…ながら防災訓練の一例



納涼祭(29.8.19)



子ども会古紙回収(29.9.2)



## 1. 長岡ニュータウンと青葉台



1

## 2. 青葉台3丁目自主防災会の概要

- 発足 . . . . . 平成10年 (町内会発足2年後)
- 名称 . . . . . 青葉台3丁目自主防災会
- 設立趣旨 . . . . . 自分達の町は自分達で創る (守る)
- 世帯数 . . . . . H30年 : 223世帯(H10年 : 120世帯)
- 住民人数 . . . . . H30年 : 723人(H10年 : 約300人)
- 運営形態 . . . . . 町内会役員とは別に選任組織 (運営委員会)
- 任期 . . . . . 2年で再任可
- 主な活動 . . . . . 安全・安心に向けた防災・減災・雪害対応

2

## 3. 自主防災会の歩み

- H12年 . . . . . 赤い旗(避難済み表示) を使った初めての避難訓練実施
- H13年 . . . . . 自主防災会役員を選任とし、任期も2年以上に変更
- H15年 . . . . . 基本となる住民台帳の見直し実施⇒要援護者の把握
- 平成16年 . . . . . 中越大震災時に町内会及び避難所運営対応
- 平成17年 . . . . . 住民の協力体制⇒防災委員増員・中学生サポーター
- 平成18年 . . . . . 人材育成⇒第1回「中越市民安全大学受講」
- 平成19年 . . . . . 中越沖地震対応⇒中学生サポーター参集
- 平成20年 . . . . . 中越地震復興祭⇒講習会「地震のメカニズム」やAED
- 平成23年 . . . . . 東日本大震災発生⇒福島からの被災者支援
- 平成24年 . . . . . 原子力災害対策セミナー実施⇒長岡市原子力対策室  
⇒基本に戻り住民台帳の見直しや運用方法の検討

3

## 4. 現在の主な活動

- 定期的な防災訓練や日常対応
- ①1回/年避難訓練実施  
避難訓練・機材の点検・講習会開催
- ②住民台帳の見直し  
時期 : 避難訓練事と住民移動時受付
- ③平時からの見える活動実施
  - 防犯パトロール 事故や事件対応 . . . . . 防犯カメラ設置
  - 除雪隊 (防災員中心) による除雪支援  
降雪時防災委員及び有志による除雪作業 (福祉世帯・消火栓・歩道)
  - 町内活動への協力  
草刈り、側溝掃除、その他力仕事

4

## 5. これまでの課題と対応

- 自主防の立上げ時 →
  - ・ 地域での基本的な考え方の共有
  - ・ 活動可能な組織体制で発足（無理をしない）
  - ・ 活動の中から改善行う
- 反省が活かされない組織 →
  - ・ 選任の委員会組織立上げ
- 基本となる住民情報収集 →
  - ・ 個人情報保護法審議中
  - ・ 助け合いの必要性を粘り強く説得
- メンバー集め →
  - ・ 理解者を集め小さな火種づくりから
  - ・ 子供も仲間に（親を動かす底力）

5

## 6. 我が3丁目自主防災会運営のポイント

1. 無理をしない →
  - ・ メンバーで良く話し合い、出来る事からやる
  - ・ 出来る時に出来る事を出来る人が・・・
2. 失敗は成功のもと →
  - ・ 訓練での失敗は次へのステップアップ
  - ・ 目的を明確にし、手段を考える
3. 現実重視の訓練 →
  - ・ 想定外をなくすために2重、3重の対応策
4. 仲間づくり →
  - ・ 皆の意見の汲み上げ（飲みコミュニケーション）
  - ・ 遊び心も大切に（常識に囚われない）

6



7

## 赤い旗掲示風景



8

# 有志による除雪応援隊

週末に要支援者・歩道・消火栓等除雪



## 救助カード

- ・住民の自己申告に基づき、了解を得て作成している要支援者の個別カード。
- ・救助カードは個別にケースに入れ防災倉庫に配置。
- ・緊急時に運営委員が手分けして該当者宅まで行って安否を確認。
- ・状況により避難誘導もしくは搬送。
- ・豪雪時の玄関除雪の実施

④ 青葉台3丁目災害時 救助カード NO. 1

世帯主	青葉 太朗	班	0
氏名	青葉 次郎	番地	1-1
内容	小児性脳性麻痺 要介護4		
住宅内居場所	非常時入り口  リビング 対象者 在室 ダイニング 廊下 玄関 		
救助時入り口	道路		
破壊含む			
救助内容(補助具)	車椅子か担架		
必要人員	2名		
連絡先住所			
連絡TEL	090-0000-1111 080-2222-3333		
名前_続柄	母 良子	父 良夫	
その他(注意事項)	吸引機、栄養剤、オムツ、その他周辺の備品		

## 住民台帳フォーム

\*\*\*町住民台帳 (原紙)

住所 青葉台 3丁目 ●●番地 ●● ( ■■ 班)

あおば さぶろう 自宅電話番号 入居年月日 作成年月日

世帯主氏名 青葉 三郎 ●●-●●●● (西暦)平成 ●●●● (西暦)平成

同居者氏名	性別	生年月日	緊急電話番号	特殊技能/資格
ふりがな	男・女	西暦・大正・昭和・平成	-	<input checked="" type="checkbox"/> 避難行動要支援
ふりがな	男・女	西暦・大正・昭和・平成	-	<input type="checkbox"/> 避難行動要支援
ふりがな	男・女	西暦・大正・昭和・平成	-	<input type="checkbox"/> 避難行動要支援

所有特殊工具

- ・小型ユンボ (5 t) 所有
- ・介護福祉士 ・手話1級

備考欄  豪雪時巡回を乞う(該当世帯は☑)

## 台帳管理の説明

- ◆ 記入ガイド
  - 緊急電話番号＝自宅以外の連絡先電話 (勤務先、携帯電話等)
  - 特殊技能 ＝医療、防災、電気、ガス、水道、重機等の資格、技能、知識
  - 特殊工具 ＝救助活動で有効で、一般家庭で通常所有しない道具、機器
  - 備考欄 ＝緊急時等、要望事項
  - 避難行動時にサポートが必要な方は「避難行動要支援にチェックしてください」
- ◆ 使用目的
  1. 平常時は当町内の全体状況の把握 (世帯数、人数)
  2. 災害時の救助活動に使用 (避難状況確認、サポートを要する方への救助ならびに不明者の確認及び救助)
  3. 災害後の避難生活維持に使用 (医療品、救援物資、食料、援助金等の公平かつ円滑な配布)

注) 災害時の救助、物資配布活動は自主防災会が中心となり公平に行う。
- ◆ 情報管理
  1. この情報は上記目的以外に使用しない。
  2. 防災会会長は、町民全体の台帳を班長経由にて回収する。
    - 回収資料を基に班別避難チェック表を作成し、防災会会長及び委員長にて保管し災害時に各班長へ指示し避難状況を確認する。
    - 同時に特殊技能や有資格者及び特殊工具等の一覧を作成し災害時、必要により活用する。
- ◆ 救助活動
  1. 住民情報を基に自主防災会と班長が主体となり災害対本部を設置し、公共機関や他町内との対外交渉や、町内の救助活動を町民全員で行う。
- ◆ その他
 

この情報は主に災害時の対応を目的として記入頂いています。過去の大災害から救助活動で重要な事は、災害初期に住民による救助が一番効果的です。大災害では行政へ救助を求める事は勿論ですが、まずは身近な近隣住民による相互救助で被害を最小限とする目的をご理解の上、協力宜しくお願い致します。

名前が読めるよう  
ふりがなの記入も  
願います。

## 青葉台三丁目住民ICタグカード

避難訓練には、「青葉台三丁目住民カード」  
を持って参加願います。

- 今回の訓練において指定避難所（青中）での入場受付の訓練で使います。
- **今後の避難訓練と実際の災害時にも携行願います。**  
（住民カードの携行なしでも避難所へ入場可能ですが、住民カードを携行することで迅速に入場可能です）
- ICタグ内の情報は住民台帳と紐付ける為の「通し番号」のみです。
- 家族の構成変更の際は町内会長へ連絡願います。



## 鉢伏1丁目の防災活動



防災部長 神保道雄

名称：鉢伏町1丁目  
自主防災会

会員：110軒 336名

- 【組織】 <自主防災会> 町内会長が会長
- ・町内役員（会長、副会長、農家組合長）
  - ・老人会リーダー
  - ・子供会リーダー
  - ・消防団
  - ・民生委員
  - ・防災ボランティア 7名
  - ・サポーター 8名

1

## 自主防災会の特色

30%に  
達した  
70歳以  
上の高  
齢化率

お年寄り、弱者に温かい鉢伏1丁目

### 除雪おうえん隊

- ボランティアで除雪
- 親戚や公的支援を受けられる方は除外
- 除雪業者の事業への配慮

### 使える世帯カード整備

- 世帯カード提出率 100%
- 要支援申し出や病名まで記載
- 年齢構成分析で町の将来の課題を顕在化

2

## 今までの重点取組み

きっかけは  
東北大震災

年	重点取組み
2011年	・久しぶりの避難訓練 公民館へ
2012年	・ボランティア、サポーター研修
2013年	・町内危険箇所点検
2014年	・避難所生活体験
2015年	・70歳以上対象の避難訓練、お楽しみ会
2016年	・公民館の防災基地化宣言
2017年	・公民館への要支援者受け入れ訓練

無論、異論反対も  
たくさんありました

3

## 2017年度の活動

月	イベント	補足
4月	町内班長会議	防災活動説明
7月	(豪雨)新柿川の監視作業	排水作業実施
7月	班長会議	防災訓練相談
8月	防災連絡会	防災訓練計画チェック
10月	防災連絡会、町内役員会	訓練の説明、調整
10月22日	<年度 防災訓練>	避難、災害食、講話
H30 1月	さいの神	豚汁、甘酒、玉コン
2月	除雪おうえん隊	今年は6軒！

### 課題

- ① 後任を見つけねば！！  
住みよい街づくりに意気を感じてバトンを受けてくれる方を。
- ② いろいろやってみる事により「防災活動の意義」が見えてくる。  
まだまだやり足りない。

4

## 鉢伏町の自主防災会

- ・ 2013年には「地震体験車」「危険箇所点検」



町内の祭りに便乗して  
「防災鍋コンテスト」実施

5

## 鉢伏町の自主防災会

- ・ 2014年には子供たちの防災体験



6

## 要支援者への取組み

「福祉防災避難訓練」  
70歳以上を対象。



お楽しみも必要



7

## 鉢伏町の自主防災会

- ・ 町内に扶助の気風を興す
- ・ ボランティア活動 除雪だけではありません

2015年2月22日  
空家の為雪が消えず重さの...

除雪おうえん隊活動

ごまっていますか！ 除雪ボランティアが...

雪に対する弱者対策として、有償ボランティア地域じゅうみんのために 高齢者のために ちからの...

費用 一人1時間 1500円 最短...

手間代、保険料、道具

除雪依頼先 世話人(神保道雄)

現地視察 状況報告 → 隊員確認 日時・人数確認

打合せ 危険箇所指示

母屋の屋根も重さのため少し沈んでいる

竹林が屋根雪と結合

8

# 要支援者への取組み

- ・世帯カードを進化させ、要支援者を浮かびあがらせる。
- ◆認知症なども書いてもらうように。

斜伏町1丁目町内会世帯（家族）カード

住所	斜伏町1丁目	番地	町	電話番号	-	カ
世帯主氏名	氏名	性別	年齢	職業	世帯主	緊急連絡先
同居者氏名	氏名	性別	年齢	職業	世帯主	緊急連絡先
	氏名	性別	年齢	職業	世帯主	緊急連絡先
	氏名	性別	年齢	職業	世帯主	緊急連絡先
	氏名	性別	年齢	職業	世帯主	緊急連絡先
	氏名	性別	年齢	職業	世帯主	緊急連絡先
	氏名	性別	年齢	職業	世帯主	緊急連絡先
	氏名	性別	年齢	職業	世帯主	緊急連絡先
	氏名	性別	年齢	職業	世帯主	緊急連絡先
	氏名	性別	年齢	職業	世帯主	緊急連絡先

緊急連絡先  
 救急車  
 \*障害により対応方法が異なります。差し支えなければ教えてください。

A	B	C	D	E	F	弱者にやさしい町
聴覚障害者	内臓疾患	発達障害	肢体不自由	高齢者	認知症	対象者名
ろうあ者	透析患者	自閉症	介助必要	介助必要	介助必要	対象障害・A・B・C

緊急避難の支援	あ	い	う	え	お	救急車
	同伴歩行	おんぶ	担架	車いす	一般車両	

\*障害により対応方法が異なります。差し支えなければ教えてください。

A	B	C	D	E	F	弱者にやさしい町
聴覚障害者	内臓疾患	発達障害	肢体不自由	高齢者	認知症	対象者名
ろうあ者	透析患者	自閉症	介助必要	介助必要	介助必要	対象障害・A・B・C





# 長岡市内防災団体の活動紹介

団体名	長岡市危機管理防災本部 [大手通 1 - 4 - 10 市役所 4 階]、各支所地域振興課																				
団体概要	長岡市の防災行政に関する業務を担当している部署																				
活動紹介	<p><b>自主防災会活動報償金</b></p> <p>自主防災会が行う活動（各種研修会や訓練への参加・実施のほか、自主防災会による独自の活動等）に対して、年 1 回世帯数に応じた活動報償金を支給しています。</p> <table border="1"> <tr> <td>1. 50 世帯以下</td> <td>15,000 円</td> <td>6. 251～300 世帯</td> <td>27,500 円</td> </tr> <tr> <td>2. 51～100 世帯</td> <td>17,500 円</td> <td>7. 301～350 世帯</td> <td>30,000 円</td> </tr> <tr> <td>3. 101～150 世帯</td> <td>20,000 円</td> <td>8. 351～400 世帯</td> <td>32,500 円</td> </tr> <tr> <td>4. 151～200 世帯</td> <td>22,500 円</td> <td>9. 401～450 世帯</td> <td>35,000 円</td> </tr> <tr> <td>5. 201～250 世帯</td> <td>25,000 円</td> <td>10. 451 世帯以上</td> <td>37,500 円</td> </tr> </table> <p><b>自主防災会育成補助金</b></p> <p>自主防災活動を行うにあたって、防災資機材を整備する自主防災会に対して補助金を交付しています。【補助額】購入費の 4 分の 3（上限 80 万円）          （対象：中越大震災復興基金、宝くじコミュニティ助成事業の助成を受けていない団体）</p> <p><b>市政出前講座、地震体験車の派遣</b></p> <p>要望に応じて、防災体制の説明等を行っています。また、地震体験車の派遣を通じ、防災意識の向上を図っています。</p> <p>※ 支所地域の自主防災会活動報償金及び市政出前講座については、各支所地域振興課でお手続きください。</p>	1. 50 世帯以下	15,000 円	6. 251～300 世帯	27,500 円	2. 51～100 世帯	17,500 円	7. 301～350 世帯	30,000 円	3. 101～150 世帯	20,000 円	8. 351～400 世帯	32,500 円	4. 151～200 世帯	22,500 円	9. 401～450 世帯	35,000 円	5. 201～250 世帯	25,000 円	10. 451 世帯以上	37,500 円
1. 50 世帯以下	15,000 円	6. 251～300 世帯	27,500 円																		
2. 51～100 世帯	17,500 円	7. 301～350 世帯	30,000 円																		
3. 101～150 世帯	20,000 円	8. 351～400 世帯	32,500 円																		
4. 151～200 世帯	22,500 円	9. 401～450 世帯	35,000 円																		
5. 201～250 世帯	25,000 円	10. 451 世帯以上	37,500 円																		
連絡先	危機管理防災本部：0258-39-2262 または 各支所地域振興課（平日 8：30～17：15）																				

団体名	（公社）中越防災安全推進機構 [大手通 2-6 フェニックス大手イースト 2 階]
団体概要	中越地震の記憶や記録の伝承、地域の防災力向上支援、防災教育の他、災害支援活動などを行っている公益社団法人
活動紹介	<p><b>中越市民防災安全大学</b></p> <p>中越地震の経験・知見を共有・伝承し、地域防災リーダーを育成するために H18 年に開校された市民大学です。防災専門家、行政等の実務担当者、市民活動団体等の講師の指導により、専門的な防災知識や災害時に役立つ知識やノウハウを身に付けることができます。安全大学を修了すると中越市民防災安全士に認定されるとともに、防災士の受験資格を得ることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開講時期：8 月末～9 月上旬頃の土日 5 日間を予定</li> <li>・受講料：10,000 円（学生 5,000 円）</li> <li>・募集期間：7 月 1 日～31 日（予定）（長岡市広報等でお知らせします）</li> </ul> <p><b>地域防災講座インストラクター派遣</b></p> <p>地域で行う防災訓練などで、災害食講座や防災意識の啓発のためのゲーム（クロスロードゲーム）を行う地域防災講座インストラクターを派遣します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣地域数：「災害食」と「クロスロード」の 2 つの講座があり、どちらも 5 地域程度（応募多数の場合やインストラクターの都合がつかない場合には、派遣できないことがあります。）</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣期間：通年</li> <li>・料金：無料</li> <li>・募集期間：5月中（後日、自主防災会長宛に案内を送らせていただきます。）</li> </ul> <p><b>自主防災活動アドバイザー派遣</b></p> <p>自主防災活動を支援するためにアドバイザーを派遣し、地域の課題や活動のレベルに合わせたアドバイスを行います。ワークショップ（参加型の会議）などを通して、住民の防災意識啓発や地域防災の課題の明確化、防災活動計画づくりなど地域主体の防災活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣地域数：5地域程度（応募多数の場合、申込内容等を考慮した上で選定させていただきます。）</li> <li>・派遣期間：通年（1地域3～5回程度）</li> <li>・料金：無料</li> <li>・募集期間：5月中（後日、自主防災会長宛に案内を送らせていただきます。）</li> </ul> <p><b>長岡震災アーカイブセンターきおくみらい 視察受け入れ</b></p> <p>きおくみらいでは、町内会、自主防災会、その他各種団体の皆様に向けた防災研修のお手伝いをしています。施設見学で中越地震の復旧や復興について学べるほか、講師を交えた地域づくり・地域防災に関する研修などもご提案しています。「中越地震の被災地を見学したい」、「町内会・自主防災会の研修をしたい」というご要望にお応えします。お気軽にご相談ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設見学：40分～60分、施設案内あり（要予約・無料）</li> <li>・研修：60分～90分（料金：1人/1000円）</li> <li>・現地見学コーディネート：要相談</li> </ul>
連絡先	0258-39-5525（平日9:00～18:00）

団体名	中越市民防災安全士会 [千歳1-3-85 ながおか市民防災センター2階]
団体概要	中越市民防災安全大学を卒業し、引き続き地域防災に携わりたい市民が構成する団体
活動紹介	<p><b>普段の市民向け活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①防災活動よろず相談・・・当安全士会事務所で地域防災に関わるあらゆる事の相談に対応しています。まずは電話で日程相談を。</li> <li>②応急手当講習派遣・・・長岡市消防署と連携し、地域に出掛けAED、応急手当について講習いたします。</li> <li>③災害食の講習派遣・・・インストラクターが災害食を一緒に楽しく作ります。</li> <li>④防災活動事例発表会・・・地域の防災活動の事例を見て頂いたり、防災会の新任リーダー向けの講習により地域防災活性化を進めます。</li> </ul> <p><b>当団体には次の専門部があり、安全大学終了後も防災のことについて継続学習し、皆様の地域の防災、まちづくりに貢献できるよう活動しています。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①自主防災会支援部・・・防災会の困りごと対応や、地域の防災意識啓発に協力</li> <li>②応急手当普及部・・・応急手当手法普及のために地域に出掛けます</li> <li>③女性部・・・乳幼児保護者やお年寄りの防災を女性視点で考えます</li> <li>④無線部・・・災害時のアマチュア無線利用を継続研究しています</li> <li>⑤広報部・・・180名の会員に向けて会や会員の動向を伝えます</li> </ul>
連絡先	0258-77-3918（平日の月曜、水曜～金曜の9:00～17:00）